

3 地域経済

(1) 事業所・企業統計調査から（平成18年10月1日現在）

～ 青葉区の教育・学習支援業や医療・福祉の事業所数は、市内でもトップクラス ～

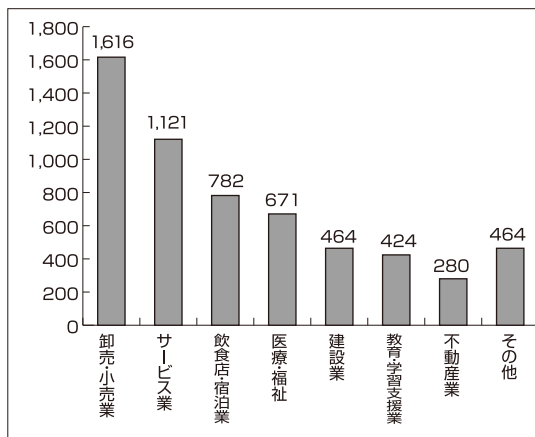
青葉区内の事業所数は、卸売・小売業が一番多くなっていますが、教育・学習支援業が市内で1位、医療・福祉の事業所が市内3位の多さとなっています。

なお、青葉区の事業所数及び従業者数は、調査実施年のデータで比較すると少しずつ増加しているという結果となっています。

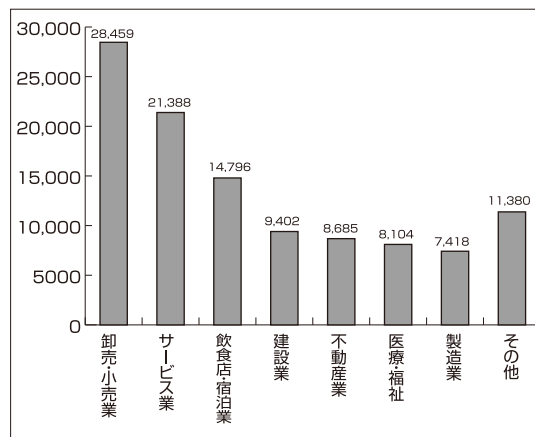
●青葉区の事業所数・従業者数

	事業所数	従業者数 (人)
平成 8年	5,442	56,853
平成13年	5,681	60,126
平成18年	5,822	69,177

●青葉区の事業所数



●横浜市内の事業所数



●青葉区の町丁別事業所トップ20

順位	町丁名	事業所数	順位	町丁名	事業所数
1位	市ケ尾町	501	10位	藤が丘一丁目	169
2位	青葉台二丁目	404	12位	美しが丘五丁目	154
3位	美しが丘一丁目	270	13位	藤が丘二丁目	150
4位	青葉台一丁目	242	14位	奈良町	126
5位	美しが丘二丁目	212	15位	田奈町	107
6位	あざみ野二丁目	203	15位	つつじが丘	107
7位	あざみ野一丁目	193	17位	新石川一丁目	105
8位	荏田町	185	18位	美しが丘四丁目	101
9位	鴨志田町	174	18位	鉄町	101
10位	しらとり台	169	20位	榎が丘	98

(2) 工業統計調査から (平成21年12月31日現在)

～ 青葉区の工業事業所数は、市内で4番目に少ない ～

青葉区の工業事業所は、他区と比べると工業の用途地域がないことから事業所数は少ない方です。平成21年は前年に比べ、事業所数、従業者数は減少しています。

●青葉区の工業事業所数・従業者数等

青葉区

	事業所数	従業者数 (人)	製造品 出荷額等 (百万円)	付加価値額 (百万円)
平成18年	61	1,627	43,291	19,242
平成19年	65	1,682	50,863	30,417
平成20年	72	1,749	29,060	11,971
平成21年	59	1,511	22,972	8,902

横浜市

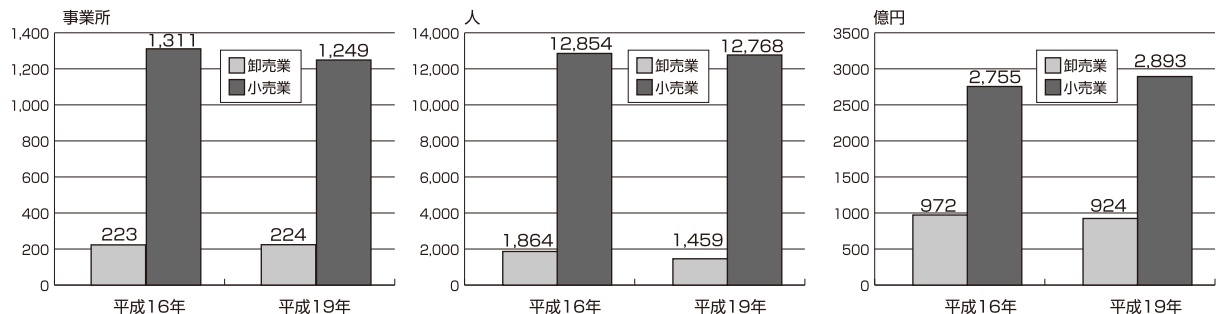
	事業所数	従業者数 (人)	製造品 出荷額等 (百万円)	付加価値額 (百万円)
平成18年	3,274	109,102	4,706,878	1,538,718
平成19年	3,409	113,409	3,674,249	1,484,360
平成20年	3,513	111,826	3,579,828	1,354,795
平成21年	3,001	103,383	3,288,715	1,112,173

(3) 商業統計調査から (平成19年6月1日現在)

～ 青葉区の商業の事業所数、従業者数は減少。販売額はやや増加 ～

平成19年における青葉区の商業(卸売業、小売業)は、平成16年に比べ、事業所数、従業者数は減少傾向にありますが、年間商品販売額はやや増加しています。

●青葉区の事業所数・従業者数・年間商品販売額



●青葉区の町丁別商業の事業所数トップ20

順位	町丁名	卸売業	小売業	総数	順位	町丁名	卸売業	小売業	総数
1位	市ケ尾町	29	118	147	10位	美しが丘二丁目	4	31	35
2位	青葉台二丁目	4	130	134	12位	柿の木台	2	30	32
3位	美しが丘一丁目	4	94	98	12位	鴨志田町	5	27	32
4位	青葉台一丁目	6	72	78	14位	藤が丘二丁目	5	26	31
5位	荻田町	16	41	57	15位	美しが丘五丁目	4	25	29
6位	あざみ野一丁目	6	44	50	16位	新石川一丁目	7	19	26
7位	あざみ野二丁目	1	44	45	16位	奈良一丁目	1	25	26
8位	藤が丘一丁目	6	35	41	16位	奈良町	2	24	26
9位	しらとり台	8	31	39	19位	田奈町	3	22	25
10位	桜台	2	33	35	20位	美しが丘四丁目	-	24	24

3 地域経済

(4) 2005年農林業センサスから(平成17年2月1日)

～ 青葉区の農家数・農業人口は、市内で2番目に多い～

●農家数・従業者数・経営耕地面積

	農家数(戸)					農業従業者数 (販売農家) (人)	経営耕地面積 (a)	農家一戸あたりの 経営耕地面積 (a / 戸)
		販売農家		自給的農家				
		専業	兼業					
青葉区	543	290	75	215	253	891	24,094	44.4
横浜市	4,423	2,655	865	1,790	1,768	8,137	230,513	52.1

資料 「2005年 農林業センサス農林業経営体調査結果報告」

注) 平成17年2月1日現在の経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10a未満であっても調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯を農家としています。



浜なしブランド!

「浜なし」とはナシの品種名ではなく、横浜市果樹生産者の統一ブランド名です。
 主な品種はいわゆる“三水”と呼ばれる「豊水」「幸水」「新水」で、その割合は豊水58%、
 幸水34%、新水4%、その他4%となっています。
 「浜なし」はスーパーや青果店ではお買い求めになれません。

田んぼの面積は市内No.1

稲の作付面積は市内で1番です。

(5) 住宅・土地統計調査から(平成20年10月1日)

～ 青葉区の住宅数は、市内で3番目に多い～

●18区別の住宅数

